

誰もが身近に本物の芸術がある環境を。



彫刻家 金 愛子

偶然が重なることで、

子どもたちの「今日の自分」
にしか作れないものが出来上がる。」

～粘土のワークショップにて～



ヴァイオリニスト
福嶋 令奈

「子どもたちが自分の中から出てくる
歌心を感じてくれたら。」

～ヴァイオリンのレッスンにて～

ふるさとひょうご
寄附金
Project No.7

ひょうご
“つながろうアート”
応援プロジェクト

子どもたちに感じて、
楽しんでほしい。

「普段知っている顔でも実際形にしようと思
うとできない。見るようで見てない。わ
かっているようでわかってない。そういうの
を楽しんで、考えて感じて作るのはおもしろ
い」。神戸で活動する彫刻家、金愛子さん
は粘土のワークショップで子どもたちが
作った作品を見ながら言う。「私も本気で楽
しんで子どもたちと柔軟性を与え合う。そ
れがワークショップのいいところかな」。

宝塚歌劇でも演奏しているヴァイオリニス
ト福嶋令奈さん。「音楽を楽しめるようにな
ると歌心が自分の中から出てくる。人生の
中に音楽があるって思ってくれたら、自分
のよりどころにしてくれたらいいなあ、っ
て思っています」。

県民の誰もが身近に本物の芸術文化に親し
むことのできる環境を充実させたい。そんな
想いでふるさとひょうご寄附金による新
たな事業、「ひょうご」つながろうアート、
プロジェクト」をスタートしました。若手
芸術家による青少年へのアウトリーチ活動、
動画での芸術文化活動を支援していきます。



ふるさとひょうご
寄附金については
こちらを
ご覧ください。



みなさまからの寄附金で県内の若手アーティストが学校等でワークショップやレッスンを行います。

兵庫県のこんな取組みを応援ください。